

# 自治体職員のための行動経済学 ～ナッジを中心として～

「行動経済学」の理論の一つとして、ナッジが注目されています。ナッジを活用することで、住民自らの意思により、望ましい行動を選択することにつながるため、自治体でも様々な分野で活用が進んでいます。

この研修では、行動経済学(ナッジ)の基本的な考え方を理解し、自治体等の取組事例等を参考に、地域の課題解決に向けて、ナッジをどのように活用していくのか、具体的な手法を学びます。

## 研修の ポイント

- 行動経済学(ナッジ)の基本的な考え方を学びます。
- 事例や演習により、行動経済学(ナッジ)の導入手法を学びます。
- 行動経済学(ナッジ)を活用して、実際の業務に活用するためのポイントを学びます。

## 開催要領

日程	令和5年7月19日(水)～7月21日(金) (3日間)
場所	全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分
対象	行動経済学(ナッジ)の考え方・手法を業務に活用したいと考える市区町村等の職員 3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。
募集人数	30人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。 なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。
宿泊	研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。
経費	10,200円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食2回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。 なお、事前準備・事前学習及び最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。
申込期限	令和5年6月5日(月)まで
申込方法	JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。 [Web申込み]が不可能な場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。 ※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集( <a href="https://www.jiam.jp/doc/">https://www.jiam.jp/doc/</a> )に掲載しております。
受講決定	受講の可否については、開講日の約1か月前を目途に通知をお送りします。 経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。
事前課題	研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

## 問い合わせ先

令和5年

7月  
19日(水)

11:00~  
入寮受付・昼食

12:30~  
開講・オリエンテーション

13:00~15:35  
講義 **自治体現場のための行動経済学～はじめの一步～**

大阪大学 特任准教授 佐々木 周作 氏

本研修の基調講義として、行動経済学・ナッジの概要と基本的な考え方、自治体業務で活用されるようになった背景、実際に活用することのメリットやその場合の注意点などを豊富な事例を交えてお話しいただきます。

15:50~17:00  
事例紹介 **自治体職員によるナッジの活動**

兵庫県尼崎市こども青少年課  
滋賀大学大学院データサイエンス研究科派遣  
尼崎版ナッジユニット 代表 江上 昇 氏

地方自治体で2番目のナッジユニットである尼崎版ナッジユニットの設立背景や活動内容、取組事例についてご紹介いただきます。

17:30~  
交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:25~12:00  
講義・演習 **マーケティングに活かせる行動経済学**

株式会社キャンサーズキャン 代表取締役 福吉 潤 氏

行動経済学・ナッジをマーケティングに活用する手法や自治体業務で活用する意義・ポイント(実例)などについて、演習を交えながらお話しいただきます。

13:00~14:10  
講義 **ナッジを使ったデザイン・レイアウト**

NPO法人PolicyGarage 伊豆 勇紀 氏 筈井 淳平 氏

ナッジを使ったデザイン・レイアウトの手法について、デザインの基本(レイアウト、フォント、余白等)からポスターやチラシ等のナッジを使った具体例も示しながらお話しいただきます。

14:25~17:00  
講義・演習 **グループ討議**

NPO法人PolicyGarage 伊豆 勇紀 氏 筈井 淳平 氏

演習の手法やナッジを使った住民への周知手法等をご講義いただいた後、受講者同士でナッジ検討のステップやフレームワーク活用の演習を行い、ナッジを検討する過程と導入手法を学びます。

17:00~  
課外演習

9:25~12:00  
演習 **発表・講評・まとめ**

NPO法人PolicyGarage 伊豆 勇紀 氏 筈井 淳平 氏

グループごとに議論・検討した内容を発表し、受講者全員で知識・情報を共有します。また、講師から発表に対する講評、研修全体のまとめをしていただき、さらに理解を深めます。

12:00~12:30  
ふりかえり、研修アンケート記入、閉講

令和5年

7月  
20日(木)

令和5年

7月  
21日(金)

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひ登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。